

茨城県県営住宅総合管理オンラインシステム構築及び運用保守業務
機器賃貸借に係る特記事項

1 賃貸借物件

乙は、別添「茨城県県営住宅総合管理オンラインシステム構築及び運用保守業務調達仕様書」（以下「仕様書」という。）の「3. 導入要件 （3）ハードウェア要件」に掲げる機器（以下「賃借機器」という。）を甲に賃貸し、甲は、これを賃借する。

2 設置場所

賃借機器の設置場所は、次のとおりとする。

- | | |
|-----------------------|--------------------------------|
| (1) 茨城県水戸市笠原町978番6 | 茨城県土木部都市局住宅課 |
| (2) 茨城県水戸市大町3丁目4番36号 | 一般財団法人茨城県住宅管理センター
本部・水戸センター |
| (3) 茨城県つくば市竹園3丁目18番3号 | 一般財団法人茨城県住宅管理センター
つくばセンター |
| (4) 茨城県日立市助川町1丁目8番15号 | 一般財団法人茨城県住宅管理センター
日立センター |

甲は、賃借機器について移動する必要があるときは、前項の規定に係わらず、乙の了解のもと、甲の負担により、賃借機器の設置場所を変更することができる。

3 賃借機器の管理

甲は、賃借機器を本来の用法に従い使用し、善良なる管理者の注意をもって維持管理するものとする。

4 賃借機器の保守

- (1) 乙は、甲が賃借機器を常時正常な状態で使用できるように、年4回（6月、9月、12月、3月）担当職員を派遣して、定期点検及び調整を行うものとする。
- (2) 乙は、賃借機器が故障した場合は、甲の要請により速やかに修繕または修復するものとする。
- (3) 賃借機器の点検及び修繕または修復に係った部品等及び保守員の費用については、賃借料に含まれるものとする。
- (4) 乙は、点検及び修繕または修復した場合は、保守員の氏名、作業年月日及び時間、その他必要事項等を記載した報告書を甲に提出するものとする。
- (5) 乙は、甲が正常に賃借機器を使用するため、システムドキュメント及び運用手順書を作成する。

5 賃借機器の滅失等

- (1) 賃借機器が滅失、盗難、または損傷等の事故により、乙の所有権が回復する見込みがない場合または修繕・修復が困難な場合は、甲は乙に確認を求めこの契約を終了することができる。
- (2) 前項により生じた損害は、乙は甲に賠償を請求できるものとし、甲乙協議のうえ定めるものとする。ただし、当該滅失、損傷等が甲の故意又は過失によるものではないときは、この限りではない。

6 賃借機器の現状変更等

甲は、賃借機器について次の行為をするときは、あらかじめ、乙の書面による承諾を得るものとする。ただし、乙がその必要がないと認めたものについては、この限りではない。

ア 賃借機器に装置、部品、付属品を取り付けし、又は賃借機器から取り外し、若しくは取り替えようとするとき。

イ 賃借機器を改造するとき。

ウ 賃借機器を設置場所から移設しようとするとき。

7 賃借機器の保険

- (1) 乙は、賃借機器に対しこの契約期間中継続して、動産総合保険契約を付するものとする。この費用は、すべて乙の負担とする。
- (2) 甲は、保険事故により保険会社から乙に支払われた保険金の限度内において、乙に対する損害金の支払義務を免れるものとする。

8 賃借機器の譲渡時の措置

乙は、契約期間中に賃借機器を第三者に譲渡または担保に入れようとするときは、あらかじめ甲の同意を得たうえ、甲が賃借機器をこの契約と同一の条件で使用できるよう措置するものとする。